

# やまが Yamaga City council News

## 市議会だより

第42号  
2月臨時会  
3月定例会

令和6年6月1日  
発行/山鹿市議会



令和6年2月21日eスポーツで壁を超える。若者×議員

### 学生との交流事業

崇城大学、鹿本高校、鹿本農業高校、鹿本商工高校、城北高校、山鹿中学校の生徒さんたちとeスポーツの対戦やグループディスカッション等を行いました。

### 《 もくじ 》

議会が注目した事業	2
予算決算委員会	3
委員会レポート	4~5
質疑・一般質問	5~9
賛否表・討論	10~11
議会報告会	12~13
議会の主な動き他	14

# 令和6年度一般会計予算 339億円を可決!!

## 工業団地整備事業



**2,750万円**

企業立地の受け皿を確保し、雇用の拡大、定住人口の増加、地域経済の活性化を図る

議会が

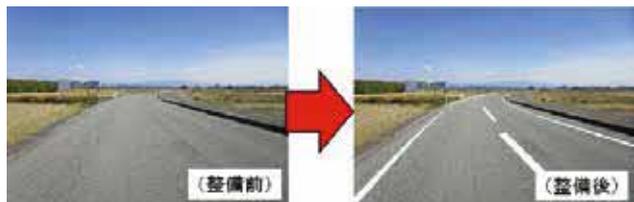
**注目**

した事業

## 交通安全施設整備事業

**4,985万円**

交通安全施設(カーブミラー、ガードレール、区画線等)を整備することにより、利用者の安全確保を図る



## 母子保健事業

(温泉を活用した産後リフレッシュ事業)



**24万円**

令和7年度に向けて良質な温泉と地元高校生考案の料理で産後のリフレッシュやストレス解消を図る整備事業

## 育児用品購入助成事業



**1,639万円**

出生から1歳になるまでの乳児を養育する家庭に3,000円(月1枚)の購入券又は電子ポイントを交付し、子育てを支援する

## 地域づくり事業

(集落支援員の導入)



**404万円**

地域の活動母体の育成・確立、地域団体の連携強化及び地域と行政による協働のまちづくりを目指す

## 常備消防施設整備事業



**1億2,127万円**

【鹿北分署】  
災害対策特殊ポンプ自動車(更新)  
【山鹿消防署】  
高規格救急自動車(更新)

## 持続可能な部活動推進事業

(中学校)



**996万円**

部活動指導員を確保し、複数校や全市合同で部活動を行うことで、教職員の負担を軽減すると共に質の高い練習の場を提供する

# 予算決算委員会

## 建設経済分科会

### 工業団地整備事業

**問** 工業団地選定理由並びに事業の進め方について伺う。

**答** 交通アクセスのよい場所、将来事業拡張が出来る場所、基盤整備がなされていない場所で造成に容易な平坦地等、開発の実現性や経済的な合理性を鑑みてカルチャースポーツセンター付近が最適と選定した。また、本事業に関わる市役所内部署及び対外関係先が多岐にわたるため、事業執行に支障のない組織人員体制を敷いていく。

## 総務文教分科会

### 新年度予算の編成方針について

**問** 令和4年度決算の総括時に令和6年度予算編成に当たっては厳しく査定したいとの答弁があったが、結果的に過去最大の当初予算となった。予算編成に対する方針について伺う。

**答** 新年度においては「健康都市やまが」の実現に向けた新しい施策の展開をはじめ、人口減少対策に主眼を置いた4つの応援プロジェクトに重点的に予算配分を行っている。また、人件費や物件費も増加することから過去最大規模の予算となるが、最終的には余剰金も出る見込みであるため基金の取崩し等は最小限に留める予定である。

## 市民福祉分科会

### 福祉社会館整備事業

**問** 今後の福祉関係の施設統廃合の計画について伺う。

**答** 新福祉社会館に統合して山鹿市の利便性のよい中心部に建設し、福祉の中心的な役割を果たすことを目的とする。その後、利活用を検討する。

この答弁をもとに論議した結果

◇既存3施設の再構築案が具体的に示されていない

◇土地開発基金の運用が適正であったのか疑問が残る

◇公共財産保有量の適正化が進められる中で、土地取得の必要性や既存の保有施設利活用の議論が尽くされていない

右記3点を理由に、建設推進委員会委員の報酬及び保健所跡地の維持管理にかかる経費以外の予算1億3127万7千円を歳入歳出それぞれから削除する修正案を提出する。

### 予算決算委員会からの意見・要望

①令和6年度予算に盛り込まれている工業団地の整備については長期にわたる事業であるため、市民の声もしっかり聞いていただきたい。

②工業団地の整備にあわせて住宅地の開発も当然必要となってくるため、インフラ整備を行う行政と民間開発事業者との情報交換を緊密に行ってもらいたい。

③熊入・緑橋の橋梁工事についての進捗状況の報告、長寿命化の工事費は予算化を要望する。

④鹿本広域農道1号線（鹿央町）単独災害復旧工事、令和6年3月末工事完了予定が令和6年6月頃まで延長されることと事業の詳細な進捗状況を定期的に説明してほしい。

# 常任委員会審査と報告

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報広聴委員会で作成したものを掲載しています。

3/11 開催

## 建設経済常任委員会レポート

◎小川 榮一 ○隈部 賢治 北原 昭三  
松見 真一 豊田新二郎 関口 和良

### 市道路線の認定

鹿本町御宇田地区の民間業者が造成した分譲地内を通る生活道路の市道認定について、現地視察を行った。住宅予定地18区画が整備され、新築中の住宅もあり舗装や排水施設についても整備されていることから、市道路線として認定することが適当であることを採択し、本議会において可決した。

#### 工業団地の整備予定地

(名塚・下吉田地内)



#### 市道路線の認定

(鹿本町御宇田地内)



### 〔その他 主な審議事項〕

- 市営住宅条例の一部改正
- 水道事業会計予算
- 下水道事業会計予算
- 農業集落排水事業会計予算

3/12 開催

## 市民福祉常任委員会レポート

◎勢田 昭一 ○金光 一誠 芋生よしや  
山下 誠治 深牧 大助 永田 壮拓

### 介護保険料第9期は9階層から13階層へ

国が示す基準を受け、基準額はそのままで、所得の低い階層は引き下げ、新たな10階層から13階層の介護保険料が引き上げとなる。第1号被保険者（65歳以上）も、物価高などの影響もあり経済的負担を強いられている。介護準備基金活用で保険料を抑えることはできなかったのか。との問いに、人口減少により、被保険者も減少することで保険料の増額が見込まれる。基金を投入して、基準額6,380円は据置きしている。次期以降も急激な保険料の増額とならないように計画的な投入を考えているとの答弁があった。

#### 山鹿老人福祉センター 福祉会館(ゆうあい園)



#### 新福祉会館建設予定地 (山鹿保健所跡地)



### 現地調査

### 〔その他 主な審議事項〕

- 山鹿市国民健康保険事業特別会計予算
- 山鹿市後期高齢者医療特別会計予算
- 山鹿市病院事業会計予算
- 知的障害者が安心して暮らせる障害者支援施設等の充実を求める意見書の提出についての陳情書

3/13  
開催

# 総務文教常任委員会レポート

◎富丸洋一郎 ○原 芳郎 永田 紘二  
有働 辰喜 古川 和博 高橋 龍一

## 小中学校の給食費無償化 無償化を国に求める意見書の提出を可決

本市で導入した場合、毎年約2億円の財源が必要となることを踏まえ、  
て請願第2号審議を行った。

無償化には賛成であるが、義務教育に関するものはあくまで  
国が行うべきであり、自治体間の財政力の違いによりばらつきがあつては  
ならないのではないかと意見が大勢であり、本請願は不採択とした。  
議会最終日に無償化を国へ求める意見書の採択を本会議にて可決した。



### 【その他 主な審議事項】

- 会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正
- 市議会議員及び市長の選挙運動の公費負担に関する条例
- 深瀬健康増進施設条例を廃止する条例
- 附属機関設置条例の一部改正
- 手数料条例の一部改正

## 問 運転免許証返納者に対する支援策について

答 ギフトカード2,000円相当を交付する



きたはら しょうぞう  
北原 昭三 議員  
(公明党)



過去の議会でも質問  
令和5年12月



### その他の質問

- ・市営住宅の管理等について
- ・中学校の環境整備について
- ・廃校の利活用について

問 昨年12月定例会の一般質問に対し、他の自治体の支援(特典)を参考に、現在、本市独自の運転免許証返納に対する支援(特典)の早期開始に向け、関係機関、関係団体と協議を行っており、令和6年4月からスタート予定との答弁だった。  
返納に対する特典はどのようなものか伺う。

### 答 総務部長

運転免許が不要になった方や、身体機能の低下等のため自動車の運転に不安を感じるようになった方の、運転免許証の自主返納を促すため、返納に対する

特典を盛り込んだ「山鹿市運転免許証自主返納支援事業実施要綱」を定め、令和6年4月1日から施行したいと考えている。

具体的には、運転免許証の自主返納時に、市内に住所を有する方で、令和6年4月1日以後に返納された方に対し、ギフトカード2,000円相当を交付する。

なお、この制度の周知については、やまがメイト、広報やまが5月号、市ホームページに掲載するとともに、山鹿警察署や山鹿地区交通安全協会等と連携し、浸透を図っていきたい。

## 問 学校給食についての検討委員会の設置と内容は？

答 昨年10月に設置し3回開催。センター方式への理解を確認



せいだ しょういち  
勢田 昭一 議員



**問** 昨年9月の鹿本給食センターの事業をもとに改善策や市全体の給食形態（自校方式・センター方式）の論議が見えてこない。組織の設置やその内容など進展状況を伺う。

**答** 教育部長

「山鹿市附属機関設置条例」等に基づき学識経験者、地域住民、小中学校保護者、学校関係者及び行政関係の代表者19人で「学校規模適正化等協議会」を設置。これまで視察も含めて3回の協議を行い、センター方式への理解を確認した。今後は、規模・位置について検討・協議を進め、新たな給食施設の整備につなげていく。

### その他の質問

- ・障害者雇用について「共働の視点で」
- ・住宅環境について「共創の視点で」

## 問 山鹿保健所跡地への新福祉社会館建設の必要性を問う

答 必要な投資は惜しまず、市内中心部に福祉社会館の整備を進めたい



ながた たけひろ  
永田 壮拓 議員  
(鹿政不動産)



新福祉社会館建設の予定地  
(山鹿保健所跡地)

### その他の質問

- ・小中学校の部活動遠征費補助金について

**問** ①議会の議決を経る必要のない土地開発基金で先行取得された山鹿保健所跡地。土地代と建物解体費を相殺しての購入価格とのことだが、その内訳は。  
②新福祉社会館建設に係る既存施設の利用者や市民への意向調査は実施したのか。  
③市長は所信で「限られた経営資源を有効に活用するため、公共施設等の保有量の適正化に向けた遊休資産の処分に積極的に取り組んでいく」と述べられた。

既存公共財産の活用が考えられる中、新たに施設を建築することと市政運営方針の整合性について伺う。  
①議会の議決を経る必要のない土地開発基金で先行取得された山鹿保健所跡地。土地代と建物解体費を相殺しての購入価格とのことだが、その内訳は。  
②新福祉社会館建設に係る既存施設の利用者や市民への意向調査は実施したのか。  
③市長は所信で「限られた経営資源を有効に活用するため、公共施設等の保有量の適正化に向けた遊休資産の処分に積極的に取り組んでいく」と述べられた。

**答** ①②福祉部長  
③市長  
①当時の市の試算で解体費約1,600万円、相殺後の購入価格は4,502万円。しかし、今回の当初予算にはアスベスト除去費用と人件費高騰により解体費4,716万5千円を計上している。  
②福祉社会館建設に係る市民への意向調査は行っていないが、新福祉社会館建設推進委員会を設置し、意見を集約した。  
③必要なところへの投資を惜しまず、市民の福祉や子育てのニーズに適切に対応していくために、利便性の高い市内中心部に福祉社会館を整備していきたい。



## 問 保護者の願いに応え給食費無償化に

### 答 国の動向を注視し、一部支援は考えていない

いもう  
芋生 よしや 議員  
(日本共産党)



過去の議会でも質問  
平成29年3月、令和3年3月  
令和4年3月・6月・9月、令和5年6月



小学校ある日の給食

**問** 新型コロナウイルス感染症や物価高騰が市民生活に重くのしかかり、貧困と格差を広げ、子どもたちにも深刻な影響を与え給食費が家計の大きな負担になってきている。保護者の願いに応え無償化への努力はできないのか。

「選ばれる山鹿」を言うならば、4年連続「住みたい田舎ベストランキング第一位」の豊後高田市では、18歳まで医療費無料化、学校給食費無償化など子育て支援策が充実し、移住者4年連続300人超え、転入増10年連続を達成している。令和7年から完全無償化を決

めた菊陽町では国を待たず、月1,000円の補助からさらに手厚い支援を始める。山鹿市では一部補助支援もできないのか。

### 答 市長

国で給食費無償化に向け調査が行われているが、学校給食の運用方法などに違いがあり、課題が多い。

県内外で給食費無償化を実施している自治体はあるが、本市では、国におけるの学校給食法の改正及び財源確保の動向を注視するものとし、一部補助支援は考えていない。

### その他の質問

- ・学校給食のセンター方式と自校方式について



## 問 めのだけ小学校体育館必要面積不足での開校判断の是非

### 答 法が規定する面積は、自治体の判断を必ずしも拘束するものではない

うどう  
有働 たつき 議員  
辰喜



過去の議会でも質問  
令和4年6月・9月・12月  
令和5年3月・6月・12月

**問** 新たに小学校を設置（注1）した際に、国が法で定める学級数に応ずる必要面積II国が法で定める教育を行なうのに必要な最低限度の面積919㎡（注2）を確保せずに面積526㎡の既存体育館（注3）で開校するとした市の判断は正しかったのかについて伺う。

①法の規定面積不足でも問題ないとする根拠の「統合校の整備方針」はどこに示されているのか。

②市独自判断の整備方針と、法の規定面積確保のどちらを優先すべきと考えているか。

③鹿本小・八幡小の体育館建替えは法の規定面積に拘束されているが、めのだけ小学校体育館は法の規定面積に拘束されないのはなぜか。

（注1）めのだけ小学校は山鹿市立学校条例により新たに設置された小学校

（注2）開校時予定学級数12学級（919㎡）11学級から15学級の必要面積

（注3）法で定める学級数に応ずる体育館の必要面積の最小面積は894㎡（1学級から10学級）

### 答 教育部長

①「統合校の整備方針」は統合事業を進めるに当たったの当時における判断であり、文書により系統的に定義付けたものはない。

②法の規定面積は、体育館の面積に関しての自治体の判断を必ずしも拘束するものではないと考える。

③鹿本小・八幡小の体育館は耐力不足による建替えであり、法が規定する基準面積を踏まえて整備した。今後老朽化などの理由により安全性が確保出来ない」と判断された場合には、法令で示されている基準面積を参考に建替え等に向けて準備を進めることとなる。

### その他の質問

- ・有害鳥獣捕獲事業について
- ・消防本部職員数について
- ・山鹿市社会体育施設について

## 問 超高齢化社会に向き合う福社会館整備事業とは

## 答 山鹿市福社会館建設基本構想を決定



ふるかわ かずひろ  
古川 和博 議員  
(清風やまが)



問 令和7年から人口の局面は大きく変わり高齢者が急増し医療介護ニーズは増え大介護時代に突入と叫ばれている、2040年にピークとの見込みだが、反面、一番の働き手の減少が加速的に進み福祉の支え手不足が深刻化する等、福祉行政待ったなしの施策である福社会館建設の取組を問う。

答 福祉部長  
福祉サービスに対する市民のニーズは、多様化・複雑化が急速に進む中に、既存施設の役割を再構築し、市民

が集い交流できる場を確保するため、令和5年3月に市長の附属機関として新福社会館建設推進委員会を設置し基本構想(案)の策定に着手したものである。関係各種団体毎に個別ヒアリングもを行い、結論として旧山鹿保健所跡地は、地理的にも最適であり、土地の有効活用等の点から3階建ての希望等を受け、基本コンセプトを「みんなにやさしいまち」やまがの福祉の拠点」と定め施設を整備するものである。

### その他の質問

- ・第2回全国モンブラン大会山鹿市開催について
- ・健幸都市宣言の背景及び事業について

## 問 企業誘致について

## 答 全庁挙げて事業に取り組む



かなみつ いっせい  
金光 一誠 議員  
(れいわ創造)



問 企業誘致対策については、適地が選定され重要施策である「人口減少対策」が歩み始めたと思うが、いろんな懸案事項を一つずつ解決し、工業団地などのインフラ整備や企業を早期に確保するため、企業誘致に向けた効率的なPRとセールスをスピーディに実施していくことが、他市の誘致活動に負けな

① 事業スケジュール、権利者への事業説明、事前調査について  
② 企業へのPRとセールスについて  
③ 事業の推進体制について

答 商工観光部長、市長  
① 事業スケジュールについては、まずは、地権者や耕作者など地域の皆様に対する説明会等の開催と並行して、土地の鑑定評価や立木等の調査、農地転用を

可能にするための実施計画を作成し、用地取得契約を令和7年度中と見込んでいます。  
② ③ 用地取得の進捗状況に合わせ、造成等の計画や地質・地下水調査を令和8年度中、造成工事を10年度完了予定としており、造成工事の段階から企業訪問を積極的に行い、熊本県をはじめ地元経済界等と連携した誘致活動に向けて全庁挙げて取り組む。

### その他の質問

- ・令和6年度保健体育使用料708万円の積算根拠について
- ・社会体育施設について
- ・人口減少対策(住宅用地整備促進事業)について



## 問 人工芝グラウンドについて

答 財政負担や経済効果等様々な条件をクリアする必要がある

はら よしろう  
原 芳郎 議員  
(れいわ創造)



過去の議会でも質問  
令和5年9月



人工芝グラウンド

### その他の質問

- ・ふるさと納税について
- ・市職員の人材確保について
- ・学校給食センターの整備方針について

問 ①公共施設で人工芝グラウンドを保有する全国での数、九州での数、熊本県での数を伺う。

②昨年9月議会で、施設整備の必要性や、費用対効果を十分に精査したうえで、計画的な整備に取組むとのことだったが、その後の進捗状況や計画を伺う。

### 答 ①②教育部長

①民間のリサーチ会社によると、自治体及び民間によるものを合わせ全国で567か所、九州

で96か所、熊本で8施設、10面ある。

②令和5年度は山鹿市弓道場の大規模改修、あんずの丘多目的体育館のLED化工事を行い、6年度は総合体育館第2アリーナのLED化工事及び更衣室の空調設置工事を行う予定。人工芝グラウンド整備については、施設の必要性や優先順位、本市の財政負担や経済効果等、整備に係る様々な条件をクリアしていかなければならないと考えている。



## 問 バイオマス事業を踏まえて、今後の仕事の取り組み方は

答 これまでの教訓を生かし、新たな事業にもチャレンジしていく

ながた こうじ  
永田 紘二 議員



バイオマスセンター

### その他の質問

- ・福社会館整備事業について
- ・小学校屋内運動場の現況について

問 令和6年度予算でバイオマスセンターの解体等の予算が計上されているか

①これまでどれくらい費用がかかったのか。

②今後はどこで終着するのか。

③バイオマス事業はこれで終わるがそれを踏まえて、今後の仕事の取り組み方について問う。

### 答 ①②農林部長③市長

①これまでの一般財源のトータルは、歳入が2億8351万2千円、歳出が13億8039万4千円で、差し引き10億9688万2千円の歳出超過となっている。

②令和6年度において、汚泥の固形分を解体時に一体的に処理を行い、堆肥舎以外は更地にし、跡地の活用方法については、今後検討していく。

③当時は、全国的にも画期的な取り組みとしてスタートしたが、結果このような形になってしまったことを残念に思っている。

これから、人口減少問題など課題があり、将来を見据えた事業もある。職員には常々、失敗を恐れずに目標をもって進むように言っており、今後も、これまでの教訓を生かし、「選ばれた山鹿」の実現のため新たな事業にもチャレンジしていく。

# 令和6年(第1回)2月臨時議会における審議結果表

## 全会一致で原案可決等された議案

### 補正予算

### 令和5年度山鹿市一般会計補正予算

### 賛否が分かれた議案

\*議長は採決に加わりません  
○は賛成 ●は反対 欠は欠席

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	13	14	15	16	17	18	19	20
議員名	関口和良	永田壮弘	深牧大助	原芳郎	隈部賢治	高橋龍一	豊田新二郎	山下誠治	古川和博	金光一誠	松見真一	小川榮二	芋生よしや	勢田昭一	有働辰喜	服部香代	富丸洋一郎	北原昭一	永田紘二
件名																			
条例	山鹿市手数料条例の一部を改正する条例																		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議長	○	○	○

### 反対討論

(山鹿市手数料条例の一部を改正する条例)

#### 芋生 よしや

この条例改正は、法務省があらゆる戸籍情報を管理運用するというもので国民が知らないうちに情報管理されていく、情報は集約されるほど利用価値が高まり、攻撃されやすく漏えいを100%防ぐシステム構築は不可能。情報集積することに危険性があり反対する。

# 令和6年(第2回)3月定例会における審議結果表

## 全会一致で原案可決等された議案

	議案	議案
補正予算	令和5年度山鹿市一般会計補正予算	財産の貸付けについて
	令和5年度山鹿市国民健康保険事業特別会計補正予算	定住自立圏形成協定の変更について
	令和5年度山鹿市後期高齢者医療特別会計補正予算	熊本広域行政不服審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び熊本広域行政不服審査会共同設置規約の一部変更について
	令和5年度山鹿市介護保険事業特別会計補正予算	
予算	令和6年度山鹿市病院事業会計予算	山鹿植木広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について
	令和6年度山鹿市下水道事業会計予算	
	令和6年度山鹿市農業集落排水事業会計予算	山鹿植木広域行政事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分について
条例	山鹿市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	認定
	山鹿市議会議員及び山鹿市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例	人事
	山鹿市ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	報告
	山鹿市営住宅条例の一部を改正する条例	
	山鹿市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	陳情
	山鹿市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	
	山鹿市水道事業給水条例の一部を改正する条例	意見書
	山鹿市深瀬健康増進施設条例を廃止する条例	
	山鹿市附属機関設置条例の一部を改正する条例	議員提案
	山鹿市病院事業の設置に関する条例の一部を改正する条例	
	山鹿市手数料条例の一部を改正する条例	
特会別計	令和6年度六郷財産区特別会計予算	山鹿市政治倫理条例の一部を改正する条例
	令和6年度城北財産区特別会計予算	山鹿市議会会議規則の一部を改正する条例
	令和6年度稲田財産区特別会計予算	山鹿市議会委員会条例の一部を改正する条例

# 賛否が分かれた議案

\* 議長は採決に加わりません  
○は賛成 ●は反対 欠は欠席

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	13	14	15	16	17	18	19	20	
議員名		関口	永田	深牧	原	隈部	高橋	豊田	山下	古川	金光	松見	小川	芋生	勢田	有働	服部	富丸	北原	永田	
件名		和良	壮弘	大助	芳郎	賢治	龍一	新二郎	誠治	和博	一誠	真一	榮二	よしや	昭一	辰喜	香代	洋一郎	昭一	紘二	
予算	令和6年度山鹿市一般会計予算(修正案を除く原案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度山鹿市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	山鹿市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別会計予算	令和6年度山鹿市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度山鹿市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	健やかな子どもたちの成長保障と少子化対策のために 小中学校給食費の無償化を求める請願	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	令和6年度山鹿市一般会計予算に対する修正案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 一般会計予算に対する修正案

### 【反対討論】

古川 和博

これまでの経緯は、令和4年9月議会において保健所跡地を新福祉会館として活用する前提の補正予算案を賛成多数で可決している。

令和5年3月議会の「新福祉会館基本構想委託料」と「アスベスト事前調査委託料」も可決しており、跡地利用は、市民の福祉向上のため最大限に有効活用すべきである。

### 【賛成討論】

永田 壮弘

解体費の増額、新たな土地の必要性、議会の議決が必要でない土地開発基金での土地取得が適正だったのか、一連の行政対応には大いに疑問が残る。

既存の福祉三施設の再構築がされておらず、厳しい財政状況下において、公共の遊休財産を整理する中、既存施設を残したまま、この場所に福祉会館を新たに建設する真の理由が見当たらない。

### 金光 一誠

第一に、既存施設と新たに造る福祉会館の整合性に欠けていること、今の段階で、既存の施設をどのように再構築するのか、どのような改修を行うのか、何一つ見通せていない。また、福祉会館用地として面積の狭さ、福祉会館の業務内容が定かではないこと、解体工事や用地取得にも疑問が残るため、時期尚早と判断し、福祉会館整備事業の1億3127万7千円を減額する修正案に賛成する。

芋生 よしや

### 【反対討論】

一般会計予算

個人番号交付関連事務、障がい者などカード取得のできない方もいる。紛失、パスワード忘れの手続き、情報トラブルなど不安払しょくがされていないカード発行に多額の税金をつぎ込むこと。歯と口の健康事業、WHO見解の劇薬で集団フッ化物洗口することに反対する。

水道事業会計予算

24.7%の値上げの料金改定負担増での予算であり反対する。

介護保険事業特別会計予算

国が示すまま13階層まで区分を増やし、負担増になる介護保険料の予算に反対する。

国民健康保険特別会計予算

国が就学前の子どもの均等割軽減を始めたのに、打ち消すような負担増とした。市として国保会計を守る観点から責任ある支出を求め反対する。

介護保険条例改正

第9期事業計画で介護保険料を9階層から13階層に分け、基準額はそのままに、1から3階層はわずかな値下げ、その分10から13階層に年額最高53,592円の負担増とする。介護保険料は始まって以来約2倍と負担が大きくなるばかりで反対する。

### 【賛成討論】

小中学校の給食費の無償化を求める請願

無償化を願う1622筆市民の声に応え採択すべき。「18歳までの医療費無料化」は他自治体に先駆け市民の願いに応え始まったもの。「選ばれる山鹿」というなら、一部補助など市民の願いに一歩でも応えるべきで賛成する。

国に給食費無償化を求める意見書

住んでいる自治体によって差が出ないよう国に無償化を求める意見書に賛成する。

障害者支援施設等の充実を求める意見書

障害者が安心・快適に暮らせる制度、質の充実を求める意見書に賛成する。

# 議会報告会

山鹿市議会では、市民の皆さまへ議会の活動状況を報告し、ご意見やご提言を直接伺うため議会報告会を開催しました。今回は、各常任委員会の活動報告の後、会場毎にテーマを設ける形でのグループディスカッションを行いました。

会場	開催日	ディスカッションのテーマ
山鹿	1月26日(金)	販わい創り
菊鹿	1月27日(土)	有害鳥獣対策
鹿本	2月2日(金)	子育て環境
鹿北	2月3日(土)	共同作業(区役)
鹿央	2月3日(土)	いきいき高齢者

## ご意見やご提言

- ・行政視察報告をもっと詳しく聞きたい。成果が感じられない。
- ・企業誘致が力不足。大企業誘致が不可欠。
- ・テーマに対して行政が行っていることが聞きたかった。
- ・議会は将来に責任を持って。
- ・市民は希望、期待を失くしている。
- ・若い議員が多いので期待している。
- ・市民の声を聞いてもらえる場所があるのはありがたい。



# 令和5年度



菊鹿会場『有害鳥獣対策』

有害鳥獣の駆除に対する市民の理解を深めてほしい



山鹿会場『賑わい創り』

若い世代の意見をよく聞いてほしい



鹿北会場『共同作業(区役)』

河川敷の草刈りは危険がともなうので業者委託で対応してほしい



鹿本会場『子育て環境』

教育委員会とPTAとの協議会がほしい



令和6年度の議会報告会  
10月11日開催予定  
詳細は次回号で掲載します。



鹿央会場『いきいき高齢者』

高齢者が集う場所を充実させてほしい

## 議会の主な動き

1月

- 4日(木) 年賀あいさつ式  
全員協議会
- 8日(月) 二十歳のつどい
- 9日(火) 熊本県市議会議員研修
- 14日(日) 出初式
- 16日(火) 百歳到達者表敬訪問
- 19日(金) 議会運営委員会  
全員協議会  
広報広聴委員会
- 23日(火) 菊池市・山鹿市議会合同研修会
- 25日(木) 九州市議会議長会第4回理事会(～26日)
- 26日(金) 議会報告会【山鹿市役所5階】
- 27日(土) 議会報告会【菊鹿公民館】
- 28日(日) 鞠智城講座
- 29日(月) 議会運営委員会行政視察(～30日)
- 30日(火) 赤穂市議会行政視察受入

2月

- 2日(金) 議会運営委員会  
議会報告会【鹿本市民センター】
- 3日(土) 議会報告会【鹿北市民センター】  
議会報告会【鹿中央市民センター】
- 6日(火) 丸亀市議会行政視察受入
- 7日(水) 主権者教育【山鹿小学校・三玉小学校・菊鹿小学校・鹿北小学校】
- 9日(金) 臨時会  
全員協議会
- 13日(火) 主権者教育【大道小学校】
- 14日(水) 熊本県後期高齢者医療広域連合議会定例会及び全員協議会【熊本県自治会館】
- 21日(水) eスポーツ交流イベント
- 26日(月) 主権者教育【八幡小学校】  
百歳到達者表敬訪問
- 27日(火) 3月定例会開会・全員協議会  
広報広聴委員会  
後期高齢者医療広域連合 定期監査

3月

- 5日(火) 3月定例会質疑・一般質問
- 6日(水) 3月定例会質疑・一般質問  
広報広聴委員会
- 7日(木) 予算決算常任委員会  
広報広聴委員会
- 10日(日) 第12回鞠智城跡『特別研究』成果報告会
- 11日(月) 建設経済常任委員会
- 12日(火) 市民福祉常任委員会
- 13日(水) 総務文教常任委員会
- 15日(金) 予算決算委員会
- 16日(土) 合志川災害関連対策事業完成式典
- 19日(火) 議会運営委員会
- 21日(木) 3月定例会閉会・全員協議会
- 26日(火) 百歳到達者表敬訪問
- 27日(水) 百歳到達者表敬訪問
- 30日(土) やまがBASEオープニングセレモニー

## 令和5年度 行政視察受入れ状況 ようこそ山鹿市へ

視察日	視察団体	視察内容
5/23(火)	宮城県 名取市	新シルク蚕業構想について
10/12(木)	沖縄県 宮古島市	議会招集から閉会までの議会運営について 災害時の際の市議会としての対応について 歴史文化景観をいかしたまちづくりについて
10/18(水)	愛知県 西尾市議会	インクルーシブ教育システムについて
10/20(金)	奈良県 宇陀市議会	一般廃棄物処理整備事業について
11/1(水)	栃木県 さくら市議会	市民サービスの向上と行政コストの削減を目標とした、市民課窓口業務の民間委託について
1/30(火)	兵庫県 赤穂市議会	学校の適正配置の経緯と効果・課題について
2/6(火)	香川県 丸亀市議会	議員による出前授業について



宮古島市議会視察

### 編集後記

新年度がスタートしました。私事でありますが先日、中学一年生の孫娘を連れて鹿見島の知覧特攻平和会館へ行って来ました。

昨年公開された映画『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』を見た孫にあの物語は鹿見島の知覧特攻隊の話だと言ったところ、ぜひ行きたいという事で行って来ました。映画の世界が現実にあつたことに触れ感じたことがあつたようでした。

さて、第五期山鹿市議会もいよいよ最終年度に入りました。第五期議会、だよりも残り3部で終了です。市民の皆様には議会だよりを通じて議会活動を分かりやすく、いよいよ報告しようとして努めてきましたがいかがだったでしょうか？

市民の皆様、今後も分かりやすい議会だよりを目指してまいりますので、ご一読よろしくお願いたします。

広報広聴委員会  
山下 誠治

### 広報広聴委員

茅生 よしや 古川 和博  
高橋 龍一 山下 誠治  
松見 真一 関口 和良